

すばらしい土木技術をもういちど

# 第78回 EVENING THEATER

2014年3月11日(火)14:00 開場

文京シビックセンター2F・文京シビック小ホール

東京メトロ 後楽園駅・丸の内線(4a・5番出口)南北線(5番出口)徒歩1分

都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線(文京シビックセンター連絡口)徒歩1分

JR総武線 水道橋駅(東口)徒歩9分

第Ⅰ部 14:30 開演 17:00 終了予定

## 震災特集

第Ⅱ部 18:30 開演 20:00 終了予定

## 東京のインフラ特集

第Ⅰ部 終演後随時受付いたします。

第Ⅰ部 終演後の入替は行いませんので、第Ⅰ部 ご来場の方には続けて御鑑賞いただけます。

HPにて参加申込み受付

<http://committees.jsce.or.jp/avc/>

土木学会は建設系CPD協議会に加盟しています。

第78回 EVENING THEATERのCPDプログラムは、第Ⅰ部 2.5単位、第Ⅱ部 1.5単位です。

会員証でCPDポイントの自動登録が可能ですのでご参加の際にご持参ください。

問合せ先: 土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当

# 上映作品

第Ⅰ部 14:30 開演 17:00 終了予定

## 震災特集

**東日本大震災関連映像および解説** 40分

解説 大野春雄(土木技術映像委員会委員長,特定非営利活動法人 建設教育研究推進機構理事長)

土木技術映像委員会では、東日本大震災関連の映像を収集し、研究調査・防災教育に活用するため、分析、データベース化を行ってきました。本日は、収集した映像の中からその一部を、土木技術映像委員会の大野委員長の解説を交えてご紹介いたします。

**「横浜大震災火災惨状」編集版を予定** 1923年 約15分 企画・製作 横浜シネマ商会／相原隆昌, 佐伯永輔

横浜シネマ商会(現ヨコシネディーアイエー)の製作した関東大震災直後の横浜における被災記録映像をご覧ください。直後の状況がどのようなものであったかを克明に映した貴重な映像です。

**津波から身を守るー津波被害とその教訓** 1994年 約25分 企画 国土庁防災局 制作 NHK情報ネットワーク

この映像は「国際防災10年」のシリーズ企画として20年前に制作されたものです。過去の被災映像をもとに再構成されていますが、沿岸部に住む人々のみならず、日本人のすべてが津波に対する理解を深めることの重要性を、この時点ですでに指摘しています。

**迫り来る南海トラフ巨大地震に備えて** 2013年 約26分

企画 一般社団法人中部地域づくり協会 制作 CBCクリエイション 監修 辻本哲郎

2011年3月11日、日本を襲った巨大地震は未曾有の被害と悲しい爪痕を残しました。中部地方も、過去、幾度と無く巨大地震に襲われ、その記録が各地に残されています。南海トラフ巨大地震(東海・東南海・南海連動型地震)に直面していると言われる今、過去の災害を風化させず教訓とすることが求められています。当映像は、巨大地震への備えの重要性を描き、被災経験から学んだ先人の知恵と教訓を次世代に伝える内容です。

第Ⅱ部 18:30 開演 20:00 終了予定

## 東京のインフラ特集

**新しいフォルムの創造ー稲城中央公園連絡橋建設記録** 1997年 21分

企画 銭高・地崎建設工事共同企業体 製作 株)クリエート・ジャパン

稲城中央公園連絡橋は、多摩ニュータウン東端にある稲城中央公園と稲城第二公園を連絡する歩道橋です。断面形状がシャープな曲面で構成された舟底形で、幅員・桁高がすべての断面で変化しているユニークな構造となっています。当映像は、その特徴的なフォルムを実現するための取り組みを描く建設工事記録です。

**東京臨海新交通ーゆりかもめの建設ー** 1995年 15分 企画 東京都建設局 製作 東京都映画協会

東京臨海新交通システムとして誕生した「ゆりかもめ」の建設計画から工事の経緯、さらに新交通システムの説明まで、コンパクトにわかりやすく紹介している映像です。

**「勝鬨橋」および解説** 2013年(元映像は1940年)27分 企画 東京都 制作 土木学会土木技術映像委員会

作品介绍 渋沢 重彦 (土木技術映像委員会映像資料調査小委員会委員長,東急建設(株)土木本部土木技術設計部長)

2012年に土木技術映像委員会の調査により「勝鬨橋」を含む3本のフィルムが発見されました。当該映像は文献記録等から、戦前、昭和14年から15年にかけて土木学会文化映画委員会が製作したと推定されます。そのうち「勝鬨橋」は5分36秒のモノクロ無声映像で、完成版の手前の編集版でした。当委員会ではこれをデジタル復刻し、東京都に複製を寄贈。これをもとに東京都が企画し当委員会が橋の構造、橋の建設に携わった人々、橋の建設に至る経緯などの解説を加えて製作したものが「勝鬨橋 解説版(復刻版含む)」です。昨年11月の土木の日週間に新宿駅西口広場で初公開されましたが、大スクリーンでの公開は今回が初めてとなります。